

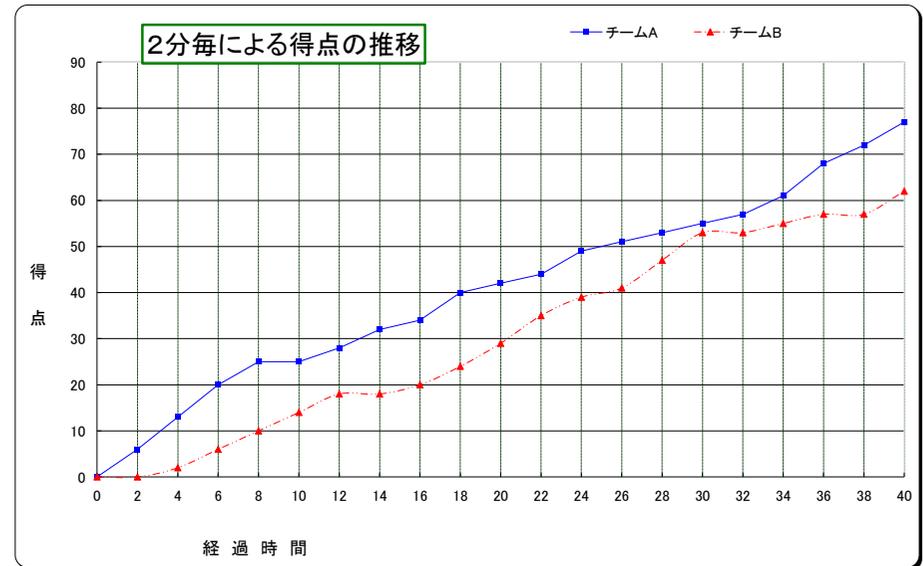
平成28年度第70回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成28年6月4日(土)
本庄シルクドーム
Bブロック1回戦

チームA			チームB
成立学園 (東京)	77	{ 25 1st 14 17 2nd 15 13 3rd 24 22 4th 9 }	62
		}	県立川口北 (埼玉)

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	井上 悠暉	20	1	4	8	17	1	1	2	1	4	0	5	1	4
5	奥 巧亮	4	0	1	1	2	2	2	2	0	2	0	1	0	1
6	磯田拳太郎	13	3	5	2	2	0	0	0	3	1	0	0	0	2
7	金城 光	13	1	4	3	8	4	4	2	2	5	0	1	0	3
8	劉 大鵬	14	0	0	7	9	0	1	0	0	4	0	2	1	1
9	樋口 和奏	2	0	0	0	0	2	4	0	0	1	0	0	0	0
10	宇田川 陸	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1
11	田中 蓮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	大槻 壮樹	2	0	0	1	2	0	0	1	2	1	0	3	0	1
13	富田 武蔵	4	0	0	2	5	0	0	1	0	0	0	0	0	3
14	塚田 優人	0													
15	出納慎太郎	0													
16	谷 峰	5	0	0	2	3	1	2	0	1	1	0	0	0	1
17	桑原 一樹	0													
18	大原 椋	0													
コーチ	袴田 清美														0
		77	5	14	26	48	10	14	10	9	20	0	12	2	17
		確率	35.7%		54.2%		71.4%			計	29				

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	仙波 直樹	17	0	0	8	15	1	2	3	3	3	0	0	0	3
5	長屋 夏希	0													
6	新井 友也	2	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
7	鈴木 柚	6	0	0	3	10	0	0	5	3	3	0	2	0	4
8	正立 楓造	0													
9	星野 耀平	0													
10	矢田部颯太	14	0	2	7	11	0	0	2	1	3	0	0	0	0
11	上本 昌徳	8	0	0	2	11	4	4	2	1	2	0	1	0	2
12	新井 謙伸	5	1	2	1	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0
13	松澤 亮佑	10	0	2	5	12	0	0	0	2	3	0	3	0	3
14	鎌田 侑志	0													
15	臼井 朋也	0													
16	古山 輝一	0													
17	大城 高将	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
18	北原 諒	0													
コーチ	高橋 努														
		62	1	7	27	62	5	6	13	10	15	0	8	0	13
		確率	14.3%		43.5%		83.3%			計	25				



戦評

第1P、両チーム共にマンツーマンディフェンスでスタートする。初戦の硬さが気になる中、成立#5、#4、#7の連続得点で流れは成立。川口北も#7のミドルシュートが入るも4分経過後タイムアウト。成立#4が3Pを含め11得点、川口北も激しいディフェンスからスピードある攻撃で頑張る25対14で第1P終了。

第2P、川口北#4ミドルシュート、成立#6の3Pで始まる。川口北はドライブで切れ込むも成立の高い壁に阻まれキックアウトからのシュートも決まらず苦しい。お互い激しいディフェンスで展開するため両チーム交代をするが、サイズがやや小さくなった成立に川口北#4が9得点と頑張る、成立42点、川口北28点で前半終了。

第3P、両チーム変わらずマンツーマンディフェンス。激しいディフェンスでゲームがやや荒れ気味になったところ川口北#10の8得点はじめ川口北のシュートが入りだす。成立は攻めきれずアウトサイドシュートを打たされ苦しい、残り3分40秒で8点差となる。さらに川口北の勢いは止まらず、1分33秒で成立はタイムアウトを取り最小限のダメージで第3P終了。55対53。

第4P、両チームの激しいディフェンスは続く、反してオフェンスの足が止まってきた両チーム。アウトサイドシュートが決まらない。ディフェンスも足から手へとなりファールが目立ち始めた。成立は#8のゴール下、#7のインサイドで落ち着いたのか連続得点、たまた川口北タイムアウト。得点は、64対57。7点差。次の得点が大切な場面で成立#8のバスケットカウント。川口北はファールゲームでチャンスを狙うが、落ち着いた成立はフリースローで加点して突き放し熱戦を制した。40分間ハードワークをやり遂げた両チームの頑張りは、とても見ごたえのある試合だった。77対62で成立の勝利。

記録者：坂本 正弘

主審 廣瀬 俊昭 副審 荻野 健